

競 技 注 意 事 項

本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項によって行う。

1 練習について

練習は、指定された練習場を使用する。投てきの練習は、係員の指示に従って行う。

2 スパイクシューズの制限について

全天候競技場であるため、スパイクの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳は12mm以下とする。

3 ナンバーカードについて

ナンバーカードは指定された数字が明瞭に見えるように、ユニフォームの胸と背につけること。ただし、跳躍に出場する選手はどちらか一方でもよい。

トラック競技に出場する選手は、主催者が準備した腰ナンバー標識を必ずパンツの右横や後方につけること。

4 選手招集について

① 選手招集場所は、バックスタンドゲート付近とする。

② 選手招集時間は下記のとおりとする。

トラック競技		フィールド競技	
開始	完了	開始	完了
25分前	15分前	30分前	20分前

③ 招集完了時間に遅れた選手は棄権とみなす。

④ リレーのオーダー票は招集完了1時間前までに提出のこと。

⑤ 2種目を同時に兼ねて出場する選手は、あらかじめ競技者係に申し出ること。

5 競技用具について

① 競技に使用する用具は、主催者が用意したものを使わなければならない。

② 練習用としても、個人の用具を競技場に持ち込んで서는ならない。

6 競技について

① トラック競技のスタートについては、下記の通りにする。

「不正スタートについては、各レースでの不正スタートは1回のみ、不正スタートした競技者は失格とする。」

② その競技をする選手以外は、トラックおよびフィールド内に立ち入ることはできない。短距離走では選手の安全のため、決勝線到着後も自分に割り当てられた走路を走ること。

③ 跳躍・投てき競技の試技回数は6回とする。

また、競技場内での跳躍・投てき練習は審判員の指示によって行うものとする。

7 走高跳・棒高跳のバーの上げ方(ただし、天候等により変更あり)

		練習								以後
走高跳	男子	135	140	145	150	155	160	165	170	3cm刻み
	女子	115	120	125	130	135	140	145	148	3cm刻み